

# 演劇の授業を学ぶ

2018・10・28 11・18

活動報告



## ファシリテーター・アシスタント・ コーディネーター養成講座

### 田上豊さんからレクチャーを受ける

講師：田上豊（たのうえ ゆたか）さん 劇作家・演出家  
受講者 13 名 見学者 5 名

「演劇の授業」を学ぶ2日間、12時間の養成講座を行いました。ファシリテーター、アシスタント、コーディネーターの4人1チーム、3チームでじっくりワークショップを受けました。

『交流プログラム』か『創造プログラム』を選んでチームで演劇ワークショップのプログラムを作成。

1日目は、初めの20分間、自己紹介からアイスブレイクまでを作って、やってみる。田上さんにレクチャーを受けたあと、実際にやってみると、緊張が強い場面や合わない場面があることがわかりました。

2日目は、チームで最後まで作ってきたプログラム3本を、見学者にも参加してもらって、順番にやってみました。やってみるとどのチームのプログラムも楽しいものばかり。田上さんからダメ出しをもらいながら、『子どもが主役になる』演劇ワークショップを目指して、創造する豊かな時間を体験しました。完成までブラッシュアップしていきます！

後日談 4人で、田上さん作・演出『せなに泣く』を北九州芸術劇場に見に行った。道中の特急つばめでは、お弁当の次には、お菓子食べて、おしゃべりに花が咲いた。いつもたくさんおしゃべりしているのにね！（いく）

#### 舞台の感想より

とても良い舞台だったなあ。同じ話を映画で作っても、あそこまで面白くはないと思う。役者さんの小気味よい動きといい、メリーゴーランドのような舞台転換の流れといい、演劇ならではの楽しさが詰まった作品でした。演出家がいいんだねきっと！（菊）

